

天然しじみの
ふるさと

てしお



PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

TESHIO

No. 715

表紙：消防団出初式（平成29年1月5日）

◆ 今月の内容 ◆

- 出初式／成人式 P.2
- マチの話題 P.3
- 暮らしのお知らせ P.4
- こんにちは地域包括支援センターです . . . P.5
- 病院だより P.6
- 町民カレンダー P.7
- かわまち通信 P.8
- マチの伝言板 P.8～9

2017
2

出初式／成人式

出初式

新年恒例の消防出初式が1月5日行われ、北留萌消防組合天塩支署の消防団員や消防署員が参加し、災禍のない一年を祈念しました。

団員たちは、午前9時のサイレン吹鳴とともに参集し、天塩町農業協同組合前や恵愛荘前など町内4ヶ所において登梯の演技を披露しました。一般住宅の2階建てほどの高さの梯子の上で団員がひと

つひとつ演技を披露するたびに、観客から拍手が沸き起こっていました。



▲天塩町農業協同組合前での登梯演技



▲恵愛荘前での登梯演技

成人式

▼恩師メッセージに思わず笑顔



▲式典の緊張から開放され笑みを浮かべる

1月8日、社会福祉会館で成人式が開催され、今年は23名の新成人が出席しました。

会場には、晴れ着に身を包み新たな門出を祝う新成人の姿が見られ、懐かしい友人との再会のうれしさで、思わず笑みがこぼれていました。

新成人の代表として宣誓をした阿部将吾さんと三浦樹里さんは「激動する社会に向かって力

強く踏み出す決意を心に銘記し、豊かな天塩町の発展に努力する」と宣誓しました。

各中学校の恩師から送られたビデオメッセージの上映では、場内に笑い声が響いていました。

最後に中島貴裕さんがお礼のこ

とばを述べ、式典は終了しました。終了後には、成人式実行委員会主催による祝賀会が開催され、ともに大人として新たなスタートを切ったことを喜び合っていました。



▲晴れやかに成人式を迎えた新成人たち

明るい新年を迎えるため

12月19日に天塩警察署にて歳末特別警戒決起集会が開催され、交通安全協会会員など約60名が参加しました。

署長は「道内の刑法犯認知件数は、平成15年以降連続で減少し、天塩署管内でも減少傾向だが、侵入窃盗は増加しており、いつ誰が被害に遭うかわからない。明るい新年を迎えられるよう活動する」と挨拶しました。

また「事件・事故の発生を未然に防止し、町民が安心して新年を迎えられるよう油断することなく歳末警戒にあたります」と安全宣言が申告されました。

歳末特別警戒は、12月19日から31日にかけて実施されました。



▲決起集会に参加する関係者たち

課題を徐々に解決へ

雄信内地区まちづくり懇談会を12月18日に実施し、約70名が出席されました。

町に対し、事前に要望書が提出され、雄信内地区全町内会が取りまとめた要望項目は、全48項目になり、浅田町長は「雄信内地区では毎年実施させてもらっている。議論を重ねて一歩でも良い方向へ行きたい」と冒頭で挨拶しました。

雄信内地区全町内会代表である雄信内町内会の横溝勇一会長は「地域を真剣に考えて要望書を作成した。すぐに実施できないものもあるが、もつと地域とコミュニケーションをとって、徐々に解決して欲しい」と要望しました。



▲

思いやりもって

12月19日に平成28年度天塩町いじめ根絶に向けた子ども会議が開催されました。

この会議は、町内各学校代表者が集まり、いじめ根絶に向けた取り組みとして町教育委員会主催で行われました。

ネットによるいじめに関する教材DVDを鑑賞した後、各学校が取り組む事例を発表しました。

各学校の児童・生徒は「いじめをなくすためには、思いやりをもち、コミュニケーションをとること、被害者と加害者の両方の視点をもつこと、そして相手を尊重し行動することが大切だ」といじめ防止について、真剣に議論していました。



▲緊張しながらもしっかりと意見交換する児童・生徒

受賞は新たなスタートに



▲日本酪農研究会で最優秀賞受賞した中島氏（写真右）

神戸市で行われた第68回日本酪農研究会（酪農経営の部）にて最優秀賞・黒澤賞・農林水産大臣賞を受賞した中嶋仁志氏の祝賀会が12月26日に開催されました。

中嶋氏は、道職員を退職後、Uターンで実家の酪農を後継し、パソコンで管理したデータに基づいた酪農経営で着実に成績を伸ばしてきました。

『家族・地域と共存する経営をめざして』と題して発表した中嶋氏は、繁殖成績を主に生産性や収益性等で高い評価を得ました。

中嶋氏の挨拶では「賞をいただいたことを新たなスタートとして、20年前の初心にかえて精進していきたい」と話しました。

院内にクリスマスソング

12月22日に町立国保病院ロビーでクリスマスコンサートが開かれました。

恵愛荘職員の大川遥香氏がピアノを、キタ調剤薬局の高山圭介氏はカホンを演奏し、クリスマスソングに患者、家族たちは聞き入っていました。

また、林院長と外来看護師は、ハンドベルの演奏を披露しました。「病院でたまに鐘の音が聞こえたのはハンドベルの練習でした」と看護師からのお話で、患者たちは笑顔を見せていました。

最後には、院内スタッフによる赤鼻のトナカイなどの合唱が披露されていました。



▲ハンドベルを演奏する林院長たち

確定申告が始まります

平成 28 年分の所得税の確定申告並びに平成 29 年度町道民税の確定申告が始まります。

相談及び申告の受付は、平成 29 年 2 月 16 日（木）から同年 3 月 15 日（水）までです。

税務署並びに役場窓口の閉庁日（土・日曜日・祝日等）は通常、相談及び申告書の受付しておりません。

申告書は、郵便や信書便による送付または税務署の時間外収受箱への投函により提出することができます。期限間近になりますと、大変混雑し、長時間お待ちいただくことが予想されますので、申告書はご自分で書いて、お早めにご提出ください。

◎申告書を作成するときは

申告書は住民課税務係窓口にて備えております。また、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」にて、画面の案内に従って金額等を入力して申告書や決算書などを作成し、プリンタで印刷した「書面」を税務署または住民課税務係に提出することができます。

なお、平成 28 年分確定申告書からマイナンバーの記載が義務付けられています。

マイナンバーの提供を受ける際は、なりすまし犯罪防止のため、マイナンバー法に基づき厳格な本人確認が義務付けられていますので、職員が本人確認（※）をさせていただくことになります。

※本人確認は、マイナンバーカード（個人番号カード）または通知カード及び運転免許証などの顔写真付きの身分証明書等で確認するため、これらの本人確認書類の提示または写しの添付をしていただくことになりますのでご注意ください。

◎寄附金控除が受けられます（ふるさと納税）

○寄附金控除の申告をされる方の所得や寄附金の額などに応じて、下記の寄附金控除が受けられます。

- I 寄附を行った年の所得税から所得控除
- II 寄附を行った翌年度の住民税から税額控除

特に住民税においては、都道府県・市区町村への寄附金または各市町村での条例指定団体（天塩町での指定団体は、「社会福祉法人 天塩町社会福祉協議会」）への寄附金の、2 千円を超える部分について、I と II をあわせて、一定程度（概ね住民税所得割額の 1 割）まで全額控除されます。（ただし、平成 28 年中に支払った、寄附金の領収書及び寄附金受領証明書が必要です）

確定申告を行わない給与所得者等の方は、個人住民税課税市町村に対するふるさと納税の控除申請を寄附先団体が本人に代わって行なうことを要請することができます（ふるさと納税ワンストップ特例）。ただし、以下の場合はワンストップ特例が適用になりませんので確定申告を行ってください。

対 象 者	①所得税法上、給与所得者等であっても、確定申告書の提出を要するとき ②個人住民税の申告を行ったとき ③ 5 団体を超える地方団体へふるさと納税（寄附）を行ったとき ④住所誤りなどにより、課税市町村に申告特例通知書が送付されないとき
-------	--

◎国税電子申告・納税システム（e-Tax）をご利用ください

自宅から国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して、e-Tax に送信することができます。個人の方が e-Tax で申告手続き等を行う際に必要な公的個人認証サービスに基づく電子証明書は、平成 28 年 1 月以降に交付が開始されたマイナンバーカードを使用することとなります。

ただし、マイナンバーカードの交付開始以前に発行された「住民基本台帳カード」に格納された電子証明書は、その有効期間内であれば継続して使用することができます。

○添付書類を提出省略

所得税の確定申告を e-Tax で行なう場合、医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容を入力して送信することにより、提出または提示を省略することができます（確定申告期限から 5 年間、書類の提出または提示を求めることがあります）

○還付金がスピーディー

e-Tax で申告された還付申告は早期処理しています。（3 週間程度に短縮）

○もっと詳しい情報は

e-Tax ホームページ（www.e-tax.nta.go.jp）

【問い合わせ先（確定申告書受付・相談窓口）】

・住民課税務係 ☎内線 1 2 8 ・ 1 2 9

・稚内税務署（稚内市末広 5 丁目 6 番 1 号） 代表 ☎ 0 1 6 2 （ 3 3 ） 1 1 5 5



「高齢者を支えるまちづくりアンケート (高齢者生活支援ニーズ調査)」結果報告①

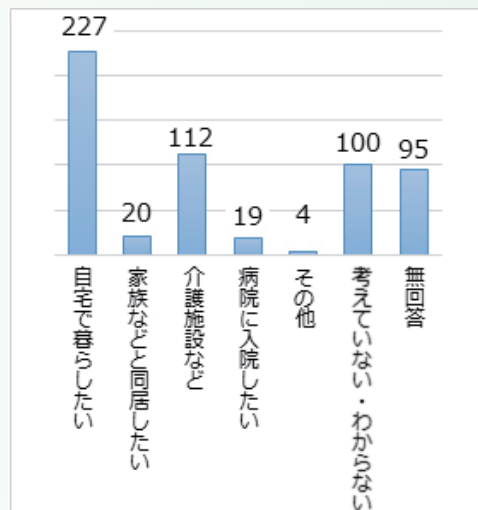
町では、団塊世代が75歳を迎える2025年には高齢化率が約40%になると推計されており、高齢者の生活を支える体制づくりに取り組んでいるところです。

65歳以上の町民の皆さまを対象に実施した「高齢者を支えるまちづくりアンケート(高齢者生活支援ニーズ調査)」の集計結果をお知らせいたします。

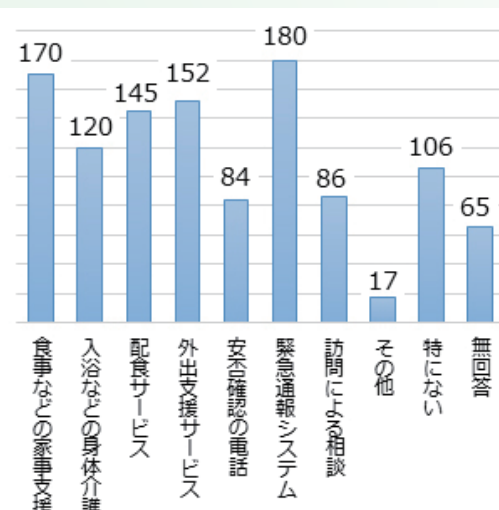
【アンケートの目的】

「高齢になっても住み慣れたまちで暮らし続けることのできる地域づくり」をすすめるために、普段の生活でどのような支援が必要と感じているのか、また、支援が必要になった場合にどのような生活を望んでいるのか等をお聞きしました。

【質問】もし、生活に手助けが必要となった場合、どのような生活を望んでいますか。



【質問】もし、生活に手助けが必要となった場合、利用してみたいサービスはありますか。(複数回答)

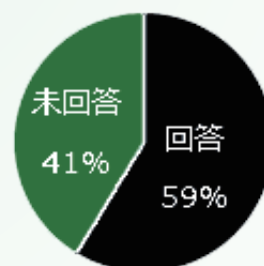


このアンケートの結果は、必要な「生活のお手伝い(支援)」の仕組みづくり、サービスの検討の資料として活用していきます。



お忙しい中「アンケート」の実施にご協力いただき、大変ありがとうございました。

アンケート回収率 (平成29年1月10日現在)



対象者：983名

【問い合わせ先】

福祉課地域ケア係地域包括支援センター ☎内線144・145

病院だより No. 1

「整形外科診療のご案内」

主な学歴

1991年3月 大阪大学医学部卒業
 1999年3月 大阪大学医学部大学院卒業(医学博士号取得)
 2000年7月 テキサス大学サンアントニオ校留学(博士研究員)

主な職歴

1991年- 大阪大学および関連病院にて研修
 2000年- 大阪大学医学部附属病院助手(留学期間含む)
 2003年- 大阪府立成人病センター整形外科医長
 2007年- 大阪大学医学部整形外科 助教
 2009年10月- 同 学部嘱託講師
 2012年7月- 大阪府立成人病センター整形外科副部長兼リハ科部長
 2016年- 現職

専門医資格など

整形外科専門医、運動器リハ医、がん治療認定医、
 障害者スポーツ医、パラリンピック自転車競技のチームドクター

本年より広報誌に、「病院だより」と題して健康に関する話題を提供することになりました。第一回は、昨年1月1日付けで着任しました私、橋本伸之が整形外科診療についてご案内いたします。

私は平成3年に大阪大学を卒業後、整形外科医局に入局しその後25年間、大学病院及びその関連施設で勤務してきました。主な経歴を挙げてありますが、付け加えるところ

ば、若い頃は山登りが好きで冬山経験があったことや、大学病院勤務時代に南極越冬隊の応募を企んでいたことが、天塩の土地を選んだことと無関係ではなかったかなと思っています。

仕事の面では、「引き際は自分で決め後進に道を譲りたい」と思っていたこと、それに専門領域の学会で基調講演を担当し、大切な論文を発表したあとと時期が重なり、そろそろ地域に密着した仕事に挑戦しようと決意しました。

大阪大学の整形外科は全国の大学出身者が集まり、所属する医師数700人以上、関連病院の数50以上と国内最大規模の医局です。多様な整形外科疾患を診てきた経験を活かすとすれば、整形外科診療が行き届かない地域でこそ活きてくるでしょうし、そう考える医師がほとんどいないのが医局の良くない点でもありました。

このような背景ですので、いつもは話しやすい地元の整形外科医でありたいと思っている反面、内心母校の名に恥じない診療をしなければならぬといつも緊張感を持ってやっております。

さて、診療のご案内です。

整形外科は打撲や骨折、スポーツ障害といった外傷全般と、腰痛・膝痛などの慢性的な痛み、脊髄や関節の疾患、骨粗しょう症、関節リウマチなどを主に扱います。体を不

自由なく動かせることを広く担当する科ですので、これは整形外科かな?と迷う場合も遠慮なくご相談下さい。痛みではないけど、何となく重苦しい、重だるいといったご相談も多くお受けしています。

当院には昨年12月に、道の補助を受けて超音波検査装置が導入されています。多くの場面でMRI検査に代替するものです。ここ天塩でも大阪

と概ね変わらない整形外科診療が可能となっています。

一方今回からスタートした「病院だより」では、町立病院から様々なテーマをご紹介していきます。私はとくに整形外科的立場から寝たきりに陥らず自由に動ける体を維持するための重要ポイントを取り上げていきます。

年は取りたくないものですね。でも年齢を感じさせないお元気な方がおられるのもまた事実です。私自身も含め年を取ってしまうのは致し方ないとしても、寝たきりの方が多くなるのはよろしくありません。

天塩町には、お元気な方が多いと少しでも思ってもらえるよう尽力してまいりますので、「遠くの大病院より天塩の整形外科」をぜひ活用して下さい。



町民カレンダー

平成29年 2月

日	月	火	水	木	金	土
休み	生ゴミ ペットのふん	一般ゴミ	資源ゴミ 紙おむつ等 衣類等	生ゴミ ペットのふん	農村地区	休み
1月 29	30	31	2月 1	2	3	4
・日程は変更となる場合がありますので、ご確認ください。 ・ごみは当日の朝8時までに出してください。				★いきいきサロン [雄信内憩の家] 10時～14時 ○1歳6カ月児健診 12時30分～13時00分 ○3歳児健診 12時30分～13時00分 ○乳児健診 12時50分～13時20分 +小児科外来 受付13時30分～16時00分	○認定こども園 開放日	
5	6	7	8	9	10	11
	+眼科外来 受付9時～14時	★おでかけサロン [老人福祉センター] 10時～14時 ■定期健康相談・物忘れ相談 [天塩町役場] 10時～16時 ●運転免許更新時講習 [社会福祉会館] ・優良 13時00分 ■骨粗しょう症検診 [ふれあいセンター]	■骨粗しょう症検診 [ふれあいセンター]		■夕映健康相談 [てしお温泉夕映]	《建国記念日》
12	13	14	15	16	17	18
○町民スキー大会 [町民スキー場]	■夕映健康相談 [てしお温泉夕映] 13時30分～14時30分 ○雄信内保育所 開放日	★ヘルスアップ教室 [天塩中学校体育館] 19時00分～20時30分	●運転免許更新時講習 [遠別町生涯学習センター「マナビィ21」] ・優良 13時30分	★おでかけサロン [雄信内憩の家] 10時～14時 +眼科外来 受付12時～15時		●運転免許更新時講習 [豊富町定住支援センター「ふらっときた」] ・初回 10時00分 ・優良 13時00分 ・一般 13時45分 ・違反 15時00分
19	20	21	22	23	24	25
	■しゃっきりサロン [てしお温泉夕映] 13時～14時	★いきいきサロン [老人福祉センター] 10時～14時	○あいあいクラブ プチ相談日 10時00分～12時00分	+産婦人科外来 受付13時～16時		
26	27	28	3月 1	2	3	4
		★ヘルスアップ教室 [天塩中学校体育館] 19時00分～20時30分				

あいあいクラブ開催場所

◇天塩地区

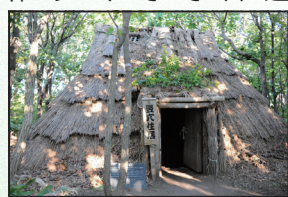
日時：毎週火・水・木曜日 10時～12時
場所：子育て支援センター

◆雄信内地区

日時：毎週月曜日 10時～12時
場所：雄信内保育所

天塩町の歴史的な遺産として貴重かつ、町民の皆様にも親しまれているモノと言え、川口遺跡風景林にある復元された2棟の竪穴式住居が思い浮かぶ方が多いと思います。

川口遺跡は、日本海側では稀有であるオホーツク文化を体



▲川口遺跡跡

現する擦文文化期（8世紀後半～中世）の遺跡群です。天塩川沿岸の砂丘林に幅200m、長さ1・5kmの範囲にわたり230基もの竪穴住居群が分布しています。現在、敷地内には南側と北側に1基ずつ復元された竪穴式住居がありますが、前回の改修から15年が経過し、劣化が激しくなってきました。そのため本年より2カ年計画で竪穴式住居の改修事業を行うこととなっています。

昨年11月、天塩かわまちづくり検討会では自然、歴史

かまわち通信

▼葦（ヨシ）の刈取作業



チームを中心にポランティアスタッフとして述べ5日間13名が屋根部分に用いられる葦（ヨシ）の刈取作業を行いました。

作業を行った北川口地区と河口橋直下の河川敷地は、この時期では異例ともいえる積雪と寒波の襲来に加えて歩行困難なほどのヌカルミの中の作業は難儀しました。背丈が170cmくらいある丈夫な葦だけを選んで鎌で刈り、直径25cmに束ね藁縄で縛ったものを500束つくりました。これを保管、乾燥し5月上旬頃に置き替え作業を予定しています。

先人の智慧を体感し、天塩町の歴史のシンボルの一つとしての竪穴式住居づくりに関わることで、私たちの足跡を残すことと、学びでありたいものです。



英語版「てしお仮面 マンガ冊子」完成

天塩町を紹介・体験する物語を描いたマンガ冊子を昨年発行しましたが、この度、英語版が完成しました。

「マンガを通じて英語に親しみたい、学習してみたい」「海外の方に英語で天塩町のことを紹介してみたい、交流してみたい」という町民へ冊子を差し上げますので、ご希望の方は左記までお問い合わせください。



◆問い合わせ先◆
商工観光課観光係
☎内線244

青年国際交流事業に参加しませんか

内閣府では、日本と世界各国の青年との交流を通して、広い国際的視野とリーダーシップを身に付けた次代を担う青年を育成するため、青年国際交流事業を実施しています。

日本代表青年として各国の青年と研修・交流を行い、自分を成長させてみませんか。平成29年度実施する青年国際交流事業の参加青年を募集しています。

◆問い合わせ先◆
内閣府青年国際交流担当室
☎03(6257)1434

自動車税軽減制度の変更

平成29年4月1日から身体に障がいのある方のために使用する自動車の自動車税軽減制度が変わります。主な変更点は、左記のとおりです。

- ・自動車税の減免申請に申請期限が設けられました。
- ・自動車税の課税免除を受けている方は、減免として継続されます。
- ・自動車を入れ替えたときの適用時期が変わります。
- ・現況確認書の送付時期が変わります。

※申請手続きに関するお問い合わせは、左記にて受け付けております。

◆問い合わせ先◆
札幌道税事務所自動車税部自動車課税課
☎011(746)1194

石綿による疾患の補償・救済

労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因で、中皮腫や肺がんなどを発症したと認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事していた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、左記にご相談ください。

◆問い合わせ先◆

北海道労働局

☎ 011 (709) 2311

青少年のスマートフォン等の利用

お子さまにスマートフォンを利用させる保護者の方は次の点に注意してください。

- ・知識、情報モラルやコミュニケーション能力を身に付け、適切なインターネットを利用
 - ・適切な生活習慣が身に付けられるような家庭のルールを作り
 - ・フィルタリングなどのアクセス制限の設定
- 実際の事例をもとに、要望と対策法取りまとめた「インターネットトラブル事例集」をご活用ください。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_johoKa/jireishu.html

◆問い合わせ先◆

北海道総合通信局情報通信部電気通信事業課

☎ 011 (709) 2311

冬季アジア札幌大会
開催に伴う警戒警備

2月19日～26日において札幌を中心に2017冬季アジア札幌大会が開催されることに伴い警察で、テロの未然防止のため、次の取組みを行っています。

- ・テロ関連情報の収集分析
- ・爆発物の原料となり得る化学物質の取扱事業者への協力要請
- ・公共交通機関や集客施設などのソフトウェアターゲット対策

【警備に向けたお願い】

- ・空港や駅などの警戒警備が強化されますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
- ・不審な人や車、物などを発見された場合は、警察への通報をお願いいたします。

◆問い合わせ先◆

天塩警察署
電話 (2) 2110

相乗りマッチング
事業説明会開催

天塩町では公共交通の不便さ、高齢化による移動の不安を

マイカーの相乗りによって解消し移動機会を創出し、地域活性化を促すため「相乗り交通事業」を行います。

左記のとおり住民向け説明会を行いますので、ご参加ください。なお、予約は不要でどなたでもご参加いただけます。

- ・日時
- 1回目「夜の部」2月2日(木) 18時00分～19時30分
- 2回目「昼の部」2月3日(金) 9時00分～10時30分
- ※両日とも同じ内容の説明

・場所

天塩町社会福祉会館2階講習室

◆問い合わせ先◆

総務課地方創生係
☎ 内線 243 または 228

天塩川フォーラム

テッシン・オ・ベツ賑わい創出協議会では、北海道遺産である天塩川の周辺11市町村が広域に連携し、地域の魅力を発信することにより、交流人口の増加及び地域の振興を図ることを目的とした取組を行っています。

本協議会では、平成30年に生誕200年を迎える幕末の探検家・松浦武四郎をテーマに、天塩川フォーラムを開催します。

北海道の名付け親である松浦武四郎について、この機会に学んでみませんか。また、同日に「真冬のスロウカフェ」が開催されていますので、併せてご来場ください。

- ・日程
- 平成29年2月12日(日)
- ・場所

士別市民文化センター4階小ホール

- ・入場料 無料
- ・定員 250名

※事前申込不要

- ・内容
- (第1部) 10時30分～12時00分

演題「武四郎を語る！」

- (第2部) 13時00分～14時00分
- 演題「北海道の「命名」と松浦武四郎」

(第3部) 14時00分～14時30分

中野館長と三浦学芸主査とのトークセッション

◆問い合わせ先◆

総務課振興計画係
☎ 内線 227

相環境保全
推進委員の募集

道の環境施策に道民の皆様の意見を反映するため、自発的に環境に配慮した行動を実践し、道の環境施策に対してご意見いただける方を募集します。

- ・任期
- 委嘱の日～平成31年3月31日
- ・募集人数
- 140名以内
- ・応募方法
- 道のホームページからダウンロードした応募用紙に必要事項をご記入のうえ郵便、FAX「011(232)1301」またはメールにより応募ください

◆問い合わせ先◆

北海道環境生活部環境局環境政策課環境企画グループ
☎ 011 (204) 5188

掲載を希望される方へ

3月号へ掲載を希望する方は2月8日(水)までにお知らせください

総務課企画広報係

地域貢献企業等のご紹介

地域振興のためご尽力いただいた企業等に対し、感謝状の贈呈を行いました。
ご尽力いただきましたことに対し、深く感謝申し上げます。

萌州・堀松経常建設共同企業体
白鳥建設工業株式会社 様
(サケ漁定置網の回収作業)

ご厚志の紹介

●天塩町社会福祉協議会愛情銀行へ
【香典返しとして】

山手通4 富塚 光子 さん
●恵愛荘へ

南町 山崎 ミヤ子 さん
振老 長能 佳 さん
北川口 利木 正三 さん

●ボランティア活動
【恵愛荘】

有限会社赤塚商店 様

お詫びと訂正

先月1月号にて左記の箇所に誤りがありましたので、訂正し、お詫び申し上げます。
表紙掲載「今月の内容」
誤…こんにちはは地域包括支援センターです
正…こんにちはは保健師です

マチの話題（番外編）

・留萌北部家畜診療所竣工式

留萌地区農業共済組合の留萌北部家畜診療所が昨年11月に新築されました。
12月20日には竣工式及び祝宴が行われ、約50名が出席しました。
近年の獣医師の不足や家畜飼養頭数の減少により診療体制が見直され、天塩、雄信内・問寒別、遠別及び幌延の4ヶ所の診療所が統合され、新築されました。



・天塩町新年会



1月6日に天塩町新年会が開催され、町内の官公庁や経済界、産業団体や町内会から100名以上が出席し、新年を祝いました。

・110番の日

1月10日は110番の日でした。天塩警察署では、「110」の雪像を作り、緊急通報ダイヤルである110番の適切な使用を訴えていました。



おめでとうございます

～おたんじょう～

(南町)

嶋崎 友吾 さん
和生さん・玲香さんの長男

(山手通9)

高原 彪駕 さん
健二さん・由夏さんの二男

(山手裏通8)

岸山 実冬 さん
裕喜さん・郁子さんの長女

(海岸通2)

水口 茉優 さん
光裕さん・恵美さんの長女

～ごけっこん～

(南町)

白井 宏和 さん
海渕 総子 さん

ごめいふくをお祈りします

(山手通4)

富塚 久夫 さん (82歳)

まちのうごき

12月末

人口 3,208 人 (- 9)
男 1,601 人 (- 5)
女 1,607 人 (- 4)
世帯数 1,572 世帯 (- 6)

※ () 内は前月比

編集後記

♪いつも「広報てしお」をご覧いただきありがとうございます。年を重ねるごとに風邪を引きやすくなっている広報担当の相馬です。

♪成人式の取材では、自分と重ねて見ていましたが、もう十数年経つんだなと感慨深くなっていました。また、現在の自分は20歳当時の自分に誇れる姿になったかと振り返り、公私ともに胸を張れる日々を過ごそうと気持ちを新たにしました。

♪昨年11月25日に震度4を記録した地震が起こり、続けて12月には6度も地震が発生しました。今後も大きな地震が起きないことを祈っています。万が一に備えて、家具等の転倒防止対策や非常用持ち出しグッズの準備なども重要ですが、避難場所の確認などを家族で話し合いをしておくことが大事ですので、日頃から防災意識を高めておきましょう。